

# つ市議会だより

第75号  
令和6年11月16日

令和6年第3回津市議会定例会	2
議決結果一覧表	13



## 「とことめの里一志周辺のコスモス」

とことめの里一志は健康・福祉・生涯学習の拠点となる多目的なゆとり創造空間です。だれでも利用できる入浴施設「一志温泉やすらぎの湯」などの施設のほか、修景池や遊歩道などがあります。施設の周辺では、秋にはコスモス、夏にはヒマワリが咲き誇り、訪れた人たちの目を楽しませています。

Tsu City Assembly



# 令和6年第3回津市議会定例会

令和6年第3回定例会が、8月26日から9月26日までの32日間、開催されました。



開会日の様子

## 議案質疑 一般質問

今期定例会では、9月2日から5日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容を紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

### 会派代表質問

- 3ページ……長谷川 植（未来開拓）、小野 欽市（津市創成）  
4ページ……福田 慶一（市民の声）、堀口 順也（公明党議員団）  
5ページ……桂 三発（一期一会）、石川 穎紀（津みらい）  
6ページ……滝 勝弘（日本共産党津市議団）、八太 正年（自由民主党市議団）  
7ページ……岡村 武（至誠会）、田矢 修介（希望の風）

### 個人質問

- 8ページ……小島 晴美、柏木はるみ 11ページ……青木 秀晃、山路小百合  
9ページ……佐藤 有毅、安積むつみ 12ページ……藤田 定彦  
10ページ……中野 裕子、佐藤 知子

### 会派の構成

#### 津みらい

- 石川 穎紀 伊藤 哲也  
藤田 定彦 ☆柏木はるみ  
田中 千福 岩脇 圭一  
吉田 博康 ○ 佐藤 有毅

#### 公明党議員団

- 堀口 順也 安積むつみ  
☆小島 晴美 青山 昇武  
**日本共産党津市議団**  
○☆滝 勝弘 中野 裕子

#### 津教育未来

- 坂井田 茂  
**未来開拓**  
○ 長谷川 植

#### 津和会

- 佐藤 知子 ○ 保田 勝平  
☆青木 秀晃 川口 和雄  
辻 美津子 倉田 寛次

#### 一期一会

- ☆桂 三発

#### 市民の声

- 福田 慶一

#### 津市創成

- ☆中田 耕平 吉川 一正  
山路小百合 ○ 小野 欽市

#### 至誠会

- 岡村 武

#### 希望の風

- 田矢 修介

#### 津市民の会

- 渡辺 晃一

#### 自由民主党市議団

- 八太 正年

○代表者 ☆議会だより編集委員

## 会派代表質問

未来開拓

はせがわうえる  
長谷川 植

録画映像



### 問 日常の買物が困難な買物弱者に対する取り組みは

高齢化や核家族化が進んでおり、運転免許証を返納し、自由に買物に行けなくなる高齢者等が今後さらに増えることが予想される。また、食料品等の日常の買物では、実際に自分の目で見て商品を選びたいというニーズには根強いものがある。そうした買物弱者の声と移動販売等を行っている民間の力とのマッチングを実現するための取り組みは。

### 答 今後も地域の支援ニーズを把握し、地域課題の解決に取り組む

高齢者等に対する生活支援サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを推進するため、津市社会福祉協議会へ委託し、配置している生活支援コーディネーターが中心となり、老人会、民生委員などからの相談をはじめ、地域ケア会議や地域福祉関係団体などで構成される協議体に参加して買物支援に関する地域課題を把握し、地域の支援ニーズと民間企業等によるサービスのマッチングを行っており、移動販売が導入された地域もある。

今後も、地域の支援ニーズの把握に努め、買物支援をはじめとする地域課題の解決に取り組んでいく。

### その他の質疑・質問

- 特殊詐欺の被害の実態と高齢者の詐欺被害防止について
- 買物弱者に関し、デマンド型交通の導入など、運転免許証返納後の交通手段の考えは
- 津市の空き家の現状、管理不全の空き家に関する苦情や相談への対応は。また、空き家の予防と啓発の取り組みは

▶  
買物弱者のための移動販売の様子



## 会派代表質問

津市創成

おの きんいち  
小野 欽市

録画映像



### 問 津市の農政の今後の方向性を問う

今後の津市の農業の方向性について、農業者を中心に令和版営農会議等で議論されているが、米生産に限らず、農業全般に係る政策の方向性は。

また、栗真町屋町では、農業委員を中心に国の補助金などを得て経営方法を転換しようと長年努力しており、そのような農地に関する取り組みに対しては、行政から何らかのサポートがあってしかるべきと考えるがどうか。

### 答 耕作放棄地の防止や営農を継続できる環境づくりを進める

「耕作放棄地の防止」「持続的な営農体制の強化」「獣害・虫害から農地を守る」をテーマに、令和6年度から営農継続に資する独自支援を開始したところであり、今後も国の中制度を活用しつつ、畠地を含めた農地の耕作放棄の防止や農業者が引き続き営農を継続できる環境づくりを進めていく。また、例えば、農業者団体などが高収益作物の生産団地の整備を計画し、一団のまとまった農地を借り受け、または取得し、高度化した施設整備を行うことで地域の農業の発展につなげていくような場合には、計画策定や資金面におけるサポートを行う。

### その他の質疑・質問

- フェニックス通り駐車場の売却について
- アスト津の経営について
- 津市の危機管理体制について
- 新型コロナウイルス感染症の治療費等について
- 各課発注業務のうち、測量設計に関わる最低制限価格の設定について

▶  
今後の津市の農業の方向性は



## 会派代表質問

しみん こえ  
市民の声

ふくた けいいち  
福田 慶一

録画映像



## 会派代表質問

こうめいとうざいんだん  
公明党議員団

ほりぐち じゅんや  
堀口 順也

録画映像



## 問

### 第三次・担い手3法の内容と、災害発生時の建設業界の役割は

建設業界の役割は、地方自治体のインフラ整備や大規模災害時の復旧において今後ますます重要になってくる。第三次・担い手3法が成立し、建設業界における人手不足対策や処遇改善が喫緊の課題となっている。この法律の施行により変わる点、津市における工期の設定や週休二日制工事の発注状況は。また、災害発生時の建設業界の役割および行政との連携について問う。

## 答

### 建設業協会等と連携し、災害発生に備えた体制を構築している

第三次・担い手3法は、担い手確保、生産性向上や地域における対応力強化を目的とするものである。工期については、国の指針等を踏まえて適切に設定しており、週休二日制工事については令和6年度から原則全ての工事を対象として発注している。また、緊急輸送道路を確保する道路啓開作業やインフラの復旧など建設業界の果たす役割は大きいと考え、建設業協会等と災害時における施設復旧等応急業務に関する協定を結ぶとともに、平時より国主導の合同訓練を行っている。また、津市としても迅速な支援体制を構築できるよう「津市道路啓開計画」の策定を進めている。

## その他の質疑・質問

- 統計調査について
- 廃校の現状とスマートコンセッションの活用は
- 教科書バリアフリー法の改正について
- 断水による損害賠償について
- 機動的救急隊（M.O.A.）について
- これまでの機動的救急隊の実績と効果は
- 今後の課題と対策は



令和7年に実施される国勢調査は、その結果が今後の国の施策等の重要な参考資料となる



## 会派代表質問

こうめいとうざいんだん  
公明党議員団

ほりぐち じゅんや  
堀口 順也

録画映像



## 問

### 12月に向けいまだマイナ保険証を保有していない人への支援は

令和6年12月2日からはマイナ保険証の利用が基本となる。マイナ保険証を利用すると、患者本人の薬剤や診療のデータに基づくより良い医療が提供され、高額療養費制度の限度額適用認定証が必要になるなど多くのメリットがあるが、マイナンバーカードを取得したくてもできない人がいる。市役所に来庁が困難な高齢者施設の入所者等に対する取得支援の取り組みは。

## 答

### いくつかの支援策があるので、それらを活用していただきたい

まず、「出張申請受付」として、高齢者施設や市内の企業、団体等で5人以上の申請希望者がいる場合、職員が施設等を訪問してマイナンバーカードの説明や写真撮影・印刷などの取得支援を行っており、令和6年度は69人の申請を受け付けている。また、「出張申請受付窓口」として、職員が公民館等の地域の施設に出向いて行う支援もあり、1,215人の申請を受け付けている。さらに、「出張申請サポート」として、大型商業施設においても、557人の申請の支援を行っている。なお、病気などのやむを得ない理由がある場合には、代理人による申請手続も可能である。

## その他の質疑・質問

- 「書かないワンストップ窓口」について
- 保育所等の利用に関する申請手続きの現状は
- 「書かないワンストップ窓口」導入の考えは
- 市民の憩いの場について
- 電位治療器の更新を
- フリーWi-Fiの整備を



血液循環の改善により介護予防や機能回復につながる電位治療器



## 会派代表質問

い ち ご い ち え  
一期一会

かつら さんぱつ  
桂 三発

録画映像



### 問

#### 今後の津花火大会の開催についての展望は

物価高騰の影響等により、全国的に花火大会が減ってきてているとの報道を目にしたが、そのような状況の中で津花火大会は今後、どのような形で開催していくのか。他市の花火大会のように、より多くの費用をかけることで、全国から広く観客を呼び、より大きな経済効果を生むことのできる花火大会を目指してはどうか。

### 答

#### 歴史ある花火大会の形を大切にしながら今後の姿を考えていく

津花火大会は、今後も交通警備や会場設営等に関し可能な限り経費削減に努め、企業協賛、個人協賛等による協賛金と花火大会事業補助金を開催費用に充当し、花火大会の開催を望む声や協賛いただく方々の思いに応えるため、できる限りの工夫を行い開催していく。

他市では多くの費用をかけて花火大会を開催している事例もあるが、一晩の入込客数で経済効果を図ることは難しいのが現実である。歴史のある津花火大会が今の形で運営され、市民に親しまれ、引き継がれてきたことを大切にしながら花火大会を継続していきたい。

### その他の質疑・質問

- 医療過疎地域の医療体制について
- 10年前と現在の町医者数の変動は
- 在宅医療のメリット・デメリットは
- 将来のお年寄り像を踏まえた移動診療車の導入などの検討は
- 無人駅を活用した地域力アップについて
- 触る地図の普及について



全国から広く観客を呼びができる花火大会を目指しては



## 会派代表質問

つみらい

いしかわ よしのり  
石川 祼紀

録画映像



### 問

#### 津市の戦略的広報活動について問う

来年度から広報紙の発行回数が月2回から月1回になるが、市民に届く情報量をどのように補完するのか。また、近年はSNSを活用した広報戦略が有効で、特にLINE公式アカウントは即時性があり、市民の知りたい情報を個別に伝えることができる。LINEは幅広い年齢層に利用されていることから、導入を検討してはどうか。

### 答

#### 時代に合った広報戦略を打ち立てていく

新しい広報紙のページ数は現行の広報津の折り込み紙を含めた1号分と同等と想定していることから、単純に情報量だけで比べると少なくなるが、紙媒体で伝える情報を精査し、市のホームページやケーブルテレビ放送等、ほかの情報発信媒体との連動をこれまで以上に強化する。

LINEについては、広く浸透しており、市の情報発信手段として有効であるので、令和6年度中に公式アカウントを開設する。

今後は、即時性のあるSNSとともに、紙媒体も一定程度編集方針を改めて、時代に合った広報戦略を打ち立てていきたい。

### その他の質疑・質問

- 議案第88号 令和6年度津市一般会計補正予算(第3号)
- 高速船運航事業者運航継続支援事業について
- エリアプラットフォームのシェアサイクル導入実験について
- 津駅西口駅前広場の再整備に伴う受動喫煙対策のための分煙施設等の環境整備について



6ヶ月の導入実験が始まったエリアプラットフォームのシェアサイクル



## 会派代表質問

にほんきょうさんとうしきだん  
日本共産党津市議団

たき  
滝

まさひろ  
勝弘

録画映像



## 会派代表質問

じゅうみんしゅとうしきだん  
自由民主党市議団

はつた  
ハ太

まさとし  
正年

録画映像



### 問

## 「指定地域共同活動団体」制度で、自治会問題を繰り返すな

地方自治法改正により、地域の特定の団体を指定して財政支援を行い、公共サービスを担わせる「指定地域共同活動団体」制度が盛り込まれたが、指定されていない団体の「排除」や、指定団体の「優遇」を防ぐための方策は。また、津市では、資源物持ち去り防止パトロールなどの自治会問題を繰り返してはならないと考えるが、この観点から市長の考えを問う。

### 答

## しっかりと留意しながら制度を運用していく必要がある

「指定地域共同活動団体」の制度は、地域住民の生活サービスの提供に資する活動を行う団体を市町村長が指定し、指定を受けた団体が行う活動に関し、必要な支援や随意契約による委託等を行えるものである。そのため、指定を受けられる団体と受けられない団体とで差が生じる可能性はあると認識しており、今後、津市で導入する場合は十分に注意する必要があると考えている。

市長としては、新しい改正法に基づいて行われる活動において、過去における自治会の活動と重なる部分があれば、しっかりと留意しながら制度を運用していく必要があると考えている。

### その他の質疑・質問

- 県営水道料金見直しで県との交渉にどう臨むか
- 市は水道料金を値上げしたくないという意図か
- 河芸地域の建設発生土処分対策事業のその後は
- 近隣住民への説明が改めて必要ではないか
- 介護保険で申請から認定までの期間が長くなっているが、遅れの解消目途は。結果通知まで原則30日以内を守ることについてどう考えるか など

▶ 河芸地域の建設発生土処分対策事業は、排水など最終までの詳細計画がまだ立てられていない



## 会派代表質問

じゅうみんしゅとうしきだん  
自由民主党市議団

はつた  
ハ太

まさとし  
正年

録画映像



### 問

## 久居井戸山町垂水線の整備状況は

久居井戸山町垂水線は、市町村合併前から整備が計画されていた道路であり、都市計画審議会でも了承され、議決された、重要な都市計画道路である。市の発展のために道路整備は大事なことだと考えるが、全く進んでいない。地元の反対などがあるとしても、協力を得られるよう努力し、整備を進めていかなければならないと考えるが、整備状況はどうか。

### 答

## 事業化に向けて引き続き調整を要する状況である

久居井戸山町垂水線は、津市で策定している道路整備計画の中で、最も優先度の高いAランクと評価した6路線のうちの一つではあるが、直接影響のある地域で地権者となる農業従事者と協議を行ったところ、耕作等に影響を及ぼすおそれがあるということで難色を示されていること、また、南が丘地区の自治会やPTAから、当該道路が整備されることにより通過交通が増加することで通学児童の安全を危惧する意見を多くいただいていることから、事業化について引き続き調整を要する状況である。

### その他の質疑・質問

- 水道局発注の工事請負の契約事案について
- パワーハラ対応について
- 三重県より譲り受けたズリの管理の現況と民地(2者)への無償の運搬処分は公務員の違法行為ではないか
- 成美放課後児童クラブについて
- 市営浄化槽事業について

など

▶ 他人の土地へ浄化槽を設置し、当該設置工事に係る補助金の交付は正常であったか



## 会派代表質問

しせいかい  
至誠会

おかむら  
岡村

たけし  
武

録画映像



問

県政要望での発言について、市長に意図を問う

令和6年8月22日、伊勢新聞が「中空アクセス航路に支援を 津市長が要望、知事難色」と報じた。記事によると、市長は「運輸省出身の知事にとつても、航路がなくなればえらいことになる」と書かれているが、えらいこととは何か。脅しではないか。

答

市と共に国へ働きかけてほしいという趣旨で発言した

津エアポートラインは、平成17年に津なぎさまちが開港した頃から、県からも支援を受けて高速船を運航してきたが、非常にハードルの高い話を今後大きな力で進めていくに当たり、市に寄り添っていただきたいという趣旨で発言した。

今回の要望では、航路がなくならないよう国の補助を頂けないか県からも働きかけてほしいとお願いするもので、現在、離島航路を対象としている離島航路運営費等補助金については、制度改革を行い、離島航路以外も補助対象とするよう、共に働きかけてほしいとの旨を知事に要望した。

## その他の質疑・質問

- 北方領土について
- 内部統制室について

津なぎさまちと中部国際空港を結ぶ高速船



## 会派代表質問

きぼうのかぜ  
希望の風

たや しゅうすけ  
田矢 修介

録画映像



問

津駅西口駅前広場の再整備について、今後の方向性は

8月1日の市長定例記者会見で、津駅西口駅前広場の整備イメージに対する意見募集の結果を踏まえた配置計画案(Ver.2)が示された。一般車両の配置や公共交通の配置の在り方など、解決すべきさらなる課題に対応すべく、検討が進められていると思うが、津駅西口駅前広場の再整備に向けて、どのように市民の意見を受け止め、今後どのように取り組んでいくのかを問う。

答

利用者の目線を大切にしながら計画を進めていく

配置計画案(Ver.2)は、津駅西口駅前広場の整備イメージに対していただいた、一般車両の送迎スペースや待機場所の不足など389件のご意見を踏まえて示したものである。今後、アップデートしたイメージ図を出して意見を募集した上で、駅利用者や市民の皆さんから意見を聞きながら適宜修正を加え、令和6年度末に基本計画を策定し、令和7年度から詳細設計に着手し、令和8年度の工事着手を目指す。

市民の皆さんが50年間使ってきた津駅西口駅前広場を次の時代にどうしていくのかを、利用者の目線を大切にしながら考え、計画を進めていく。

## その他の質疑・質問

- 大規模災害への消防指令センターの取り組みは
- 迷惑空き地に関する相談状況とその対応は
  - 実効性のある制度設計を求める
- タクシー不足による新たな交通施策への影響は
  - 予約が困難なケースへの改善の取り組みは
- 前立腺がんについて津市の検診の実施状況は
  - 早期発見・早期治療に結び付く取り組みを

混雑による危険な状態の解消と安全対策が求められている津駅西口駅前広場の整備イメージ



## 個人質問

こうめいとうきいんだん  
公明党議員団

こじまはるみ  
**小島 晴美**

録画映像



### 問

#### 敬老記念品は自治会加入の有無にかかわらず公平に贈呈を

多年にわたり社会に尽くしてきたご高齢の方々を敬愛し、長寿を祝うための敬老事業交付金が、各地区社会福祉協議会に交付されている。各地区社会福祉協議会は、創意工夫し、さまざまな敬老事業を実施している。自治会未加入者に、敬老記念品等が届いていないことを市は掌握しながら、なぜ何とかして届けようとしているのか。差別なく公平に贈呈すべきと思うがどうか。

### 答

#### 敬老事業に係る交付の仕組みについて検討していく

敬老事業については、津市内43地区の地区社会福祉協議会が中心となり、地域の実情や特性を生かした事業を企画し、地域住民が主体となったイベントの開催や記念品の配布などの事業を実施している。そのような中、自治会に加入していないなどの理由により敬老会の案内や記念品等贈呈ができないということで、令和6年度では、29人の名簿が返却され、その返却分を除いた敬老事業交付金が申請されている。今後は、他の自治体の同様の取り組みも確認しながら、敬老事業に係る交付の仕組みについて改めて検討していく必要があると考えている。

### ―― その他の質疑・質問 ――

- 敬老行事の暑さ対策について
- 敬老祝金贈呈について
- 日中一時支援事業について
- 困難な問題を抱える女性への支援充実について
- 女性相談室の利用状況は
- 女性相談支援員の配置について
- 女性相談室の周知について



「津市女性相談室」の案内カード。経験豊富な女性相談支援員が寄り添い、支援を行っている



## 個人質問

つ 津みらい

かしわぎ  
**柏木 はるみ**

録画映像



### 問

#### ひとり世帯高齢者実態把握調査をどのように生かしていくのか

2025年には、国民の5人に1人が75歳以上の高齢者という超高齢社会を迎えると言われており、一人世帯高齢者も増加している。高齢期を迎えることで、身体面、精神面、経済面、生活面など、さまざまなことで不安が増大していく中で、独り暮らしだとさらに不安が大きくなる。そこで、ひとり世帯高齢者実態把握調査の概要とその結果をどのように生かしていくのかについて問う。

### 答

#### 緊急時の対応や健康相談、サロンの紹介などを行っている

ひとり世帯高齢者実態把握調査は、独り暮らし高齢者の住み慣れた地域での自立生活を支援するため、一人世帯高齢者の緊急時の連絡先などを把握することにより、緊急時の対応や地域での見守り、また、高齢者の状況に合った保健福祉、介護サービスの提供につなげることを目的とし、各担当区の民生委員による調査を実施している。調査結果は、次年度の名簿に反映させるとともに、市内の地域包括支援センターへ情報共有を図り、同センターにおいて、調査結果を基に、緊急時の対応や個別訪問による健康相談、地域のサロン・元気アップ教室などの紹介を行っている。

### ―― その他の質疑・質問 ――

- 今、世界で起きている戦争について市長の見解は
- 津市であった戦争を継承するには
- 非核・平和都市宣言自治体間の連携は
- 児童生徒が津市であった戦争を学ぶ機会は
- 戦争遺跡をより多くの人に知ってもらう手法は
- 津市平和資料館（仮称）の設置を



「津市香良洲歴史資料館」を「津市平和資料館（仮称）」に名称変更を



個人質問

津みらい

さとう ゆうき  
佐藤 有毅

録画映像



問 雲出川の魅力発信と環境保全の取り組みは

風光明媚な景勝地が流域の各地にある雲出川について、観光資源としての位置付けや、誘客につなげる施策など、どのように捉えているのか。

津市のホームページでは、雲出川について何も触れられていないが、追記できないか。

また、環境保全の取り組みとして実施している山・川・海ネットワーク事業では、どのような事業が行われているのか。

答 環境保全に努め、雲出川がつくり出す観光資源を情報発信する

雲出川流域には観光資源が多数あり、雲出川の魅力の一つとなっていることから、これらの観光資源を市内外へPRしているが、さらなる情報発信のため、ご提案いただいたように、津市ホームページ内「津うりっぷ」に雲出川の自然がつくり出す魅力的な観光資源を掲載する。

また、山・川・海ネットワーク事業では、市民、事業者、行政等が連携して環境保全に取り組んでおり、主な取り組みとして、令和5年度は新雲出川物語推進委員会が中心となり、植樹や清掃活動のほか、地域で活動する環境ボランティア団体のリーダーを養成するための講座などを実施した。

その他の質疑・質問

- 農林水産業の取り組みについて
- 津市農林水産物利用促進協議会の取り組みは
- 学校給食における津産津消の状況は
- ジャンボタニシによる水稻被害とその対策は
- 三重短期大学地域連携センターの取り組みについて
- 高等学校および市政との連携について

▶  
流域に多くの景勝地があり、豊かな自然や景観が満喫できる風光明媚な雲出川



個人質問

こうめいとうぎいんだん  
公明党議員団

あづみ  
安積 むつみ

録画映像



問 産後ケア事業における自己負担の軽減の考えは

政府は、出産後の育児相談などの産後ケアに関し、育児不安や心身に不調がある場合だけでなく、支援を必要とする人は誰でも受けられるようにご利用を促している。本市でも、多胎児の場合も含め、母子が安心して利用できるよう、現在の自己負担額を軽減することで、支援やサービスを活用して無理のない子育てができる環境を整えるための産後ケア事業の充実を図ってはどうか。

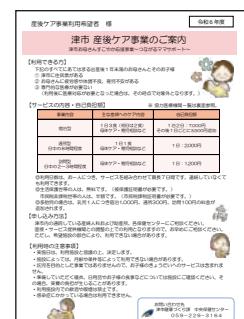
答 利用者などの状況を把握し、自己負担の在り方を検討する

産後ケア事業においては、まず、産後ケアを必要とする人が、希望する施設で適切なケアが受けられることが重要であると考える。当該事業は、令和7年度から子ども・子育て支援法で地域子ども・子育て支援事業に位置付けられ、今後さらに利用希望が増加すると想定されるため、利用者の状況、産後ケア事業協力機関の受け入れ状況を把握しながら、自己負担の在り方についても検討していく。なお、多胎児については、スタッフの増員などによるサービスの拡充を図っているが、今後、協力機関のサービス提供体制等を把握し、どのようなサービスの拡充が必要か検討していく。

その他の質疑・質問

- 議案第88号 令和6年度一般会計補正予算
- 耐震化促進事業
- 民間認定こども園施設整備事業
- 広報誌発行事業の現状と今後について
- 広報誌配布に係る自治会への交付金について
- 保育園・認定こども園の人材確保について
- 災害ケースマネジメントの実行体制について

▶  
産後ケア事業のパンフレット  
(津市お母さんすこやか応援事業～つながるママサポート～)



## 個人質問

にほんきょうさんとうつしきだん  
日本共産党津市議団

なかの ゆうこ  
中野 裕子

録画映像



## 個人質問

しんわかい  
津和会

さとう ちこ  
佐藤 知子

録画映像



## 問

### 保育所給食における主食提供の実現を

津市立の保育所では、19園中18園において、給食で副食（おかず）しか提供されず、主食（ご飯）は保護者がお弁当箱に詰めて持参しなければならない。園児に温かいご飯を食べてもらい、保護者の登園準備に係る負担を軽減するために、保育所給食で主食を提供してはどうか。

## 答

### 主食の提供に向けて各保育所の課題解決の方法を検討していく

保育所で主食を提供する場合、スペースが限られた調理室での炊飯や配膳、保育室までの運搬、食器類の衛生管理のほか、職員間の作業分担など、それぞれの保育所の実状に応じた対応が必要となる。現在、主食の持参を求めている津市立の保育所18園において、それぞれの園で炊飯し、主食の提供を行うとした場合の課題の検証および実情の把握を進めており、それらに係る課題の解決に向けて対応方法を検討していく。

## ――― その他の質疑・質問 ―――

- 学校給食費の無償化の実現を
- 市営住宅の基本設備の充実を
- 消防本部の女性活躍の現状は

▶  
一部の市営住宅には浴槽等がなく、必要な入居者は約25万円かけて自費で設置する。



## 答

### 疑念を持たれている事業についてしっかりと検証していく

1社に対する委託料が1カ月に1千万円を超えた前例の有無については把握していないが、大規模な修繕を必要とする場合や多くの地域に水を供給するための太い管に漏水が起きて特殊な工法で修繕を行う場合に、工事に係る委託料が高額になることは起こり得る。

しかし、現在、疑念を持たれるようなことが発生していることは事実であるため、引き続き調査を行い、しっかりと検証していく。

## ――― その他の質疑・質問 ―――

- 水道管の老朽化対策について
- 津市の水道管は鉛管と石綿管が残存するが、どれぐらい残っているのか
- 水道料金の回収率は
- 水道民営化に対する津市の考えは
- 太陽光発電で防災無線に障害が発生する恐れがある件について

▶  
老朽化した水道管の破損により陥没した道路



## 個人質問

しんわかい  
津和会

あおき ひであき  
青木 秀晃

録画映像



## 個人質問

つしそうせい  
津市創成

やまじ さゆり  
山路 小百合

録画映像



## 問

### 個別防災ラジオの導入について 問う

既設の防災無線は、家屋の気密性の高まりもあり聞き取りにくいが、それを途絶しやすいネットで補完・冗長化するのは現実的ではなく、高齢者等のネットにない人々にこそ、確実に避難情報を周知する必要がある。そこで、ポケベル電波を利用した個別防災ラジオであれば、聴覚障がい者に文字情報を伝達することもでき、避難誘導に有効であるため、導入を検討してはどうか。

## 答

### システム全体を見直す段階で検討していく

災害発生時においては、インターネット回線が使えない場合も想定しており、同報系防災行政無線のほかに、これを補完する電話応答サービス、緊急告知ラジオ、ZTVの行政チャンネルでの画面表示、緊急速報メールなどいくつかの情報伝達手段を用いている。

ポケベル電波を利用した防災行政無線システムの導入については、システム全体を見直す段階で検討していく。

## 問

### 休日保育の定員数拡充を

年々、社会的に女性活躍が推進されると同時に、生み育てやすい地域を目指し、働く母親の育児環境の充実にも目を向けられている。また、休日に就労されている方も多く、休日保育は定員以上の利用希望がある。現在、津市の定員上限9人に対して、四日市市は30人だが、定員を拡充する考えは。

## 答

### 保育事業者と相談しながら、方策を検討していく

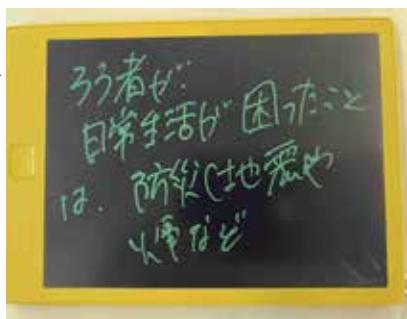
本市で休日保育を実施している、つまちなか保育園に対しては、これまでも実施体制拡大について相談してきたが、職員配置が課題となっている。休日保育のニーズを踏まえ、潜在保育士の再就職支援を実施しており、これに加え、今年度から、津市保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業を開始し、保育士等を確保するための取り組みを進めている。

今後も保育事業者と相談しながら、休日保育の提供体制拡大の方策を検討していく。

## その他の質疑・質問

- 避難所でのスポットクーラー運用の現実性は
- 避難所となるスポーツ文化振興部所管の体育館の空調について
- 災害時の給水確保、災害時協力井戸について
- 工場立地法の緩和と工業団地の誘致について
- 津市産米の輸出について
- 作業療法士の学校現場での活用について

▶  
ろう者が記した、  
自らが抱える不  
安



## その他の質疑・質問

- ホームページ更新事業について
- スポーツ施設における暑さ対策について
- 災害時応援協定について
- 有事の際に適切に機能させるには
- 総点検・見直し・更新について
- 歴史資料の保管について
- 津波被害を想定した災害対策について

▶  
津波浸水予測区  
域にある歴史民  
俗資料収蔵庫の  
移設を



津みらい

ふじた さだひこ  
藤田 定彦

録画映像



## 問 大好きな種目で部活動を楽しもう

2019年にスポーツ庁が実施した調査「中体連・高体連・高野連に加盟する生徒数等試算」では、中体連（中学校体育連盟）の運動部加盟人数は、2009年度の約233万人から2048年度には約148万人となり、36.7%が減少すると推計されている。

このような状況では、球技など、チームスポーツの部活動はかなりの影響を受けると思うが、津市はどうのに対応していくのか。

## 答 貴重な活動機会が確保できるよう取り組んでいく

津市では、校区の指定中学校に入部したい部活動がない場合に、自宅から一番近い、希望種目の部活動がある学校で活動する「拠点校部活動」や、必要に応じて学校の部活動を合同で実施する「合同部活動」を認めている。

また、中学校体育連盟の大会への参加については、三重県中学校体育連盟の規程により、単独チームの編成ができない場合の救済措置として、合同チームの編成が認められている。

これらにより生徒にとって貴重な活動機会が確保できるよう、取り組んでいく。

### ―― その他の質疑・質問 ――

#### ●議案第88号 令和6年度津市一般会計補正予算(第3号)

- 健康教育推進事業の内容と目的は
- 今後の給食運営は
- 公園について
- 使いにくいトイレの改修は

▶  
大好きな種目の部活動を楽しむ生徒たち



本会議や委員会は傍聴することができます。本会議の傍聴を希望される方は傍聴受付で、また、委員会の傍聴を希望される方は議会事務局窓口で、住所、氏名をご記入の上、傍聴席へ入場していただきます。

- 開会時刻は、午前10時の予定です。
- 本会議は議場、委員会は委員会室で行う予定です。(いずれも市本庁舎議会棟3階)
- 傍聴席の定員は、議場56人、委員会室5人で、先着順に受け付けています。
- 議場傍聴席には車いす用リフトがあり、車いすのまま傍聴することができます。
- 本会議では聴覚障がいまたは音声・言語機能障がいの身体障害者手帳を所持されている方の希望に応じて、手話通訳や要約筆記を行っています。希望される日の7日前までに議会事務局へ申請してください。詳しくは、津市議会ホームページをご覧いただきか、Eメール (229-3222@city.tsu.lg.jp) またはファックス (229-3337) などで事務局へお問い合わせください。
- 議場では、補聴用受信機を貸し出していますので、必要な方は、傍聴受付にてお申し出ください。



補聴用受信機



車いす用リフト



要約筆記の様子



# 議決結果一覧表

本期定例会では、報告10件、条例の一部改正3件、令和6年度補正予算5件、令和5年度決算15件、請願5件、人事案件14件、議員提出議案1件、その他4件の57議案が審議されました。

その結果、報告10件を除く47件のうち、42件は可決・同意・認定・異議なしとされ、請願4件は採択、請願1件は不採択とされました。

## 可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で可決・同意・認定・異議なしとされた議案】

議案番号	議 案 名 概 要
議案第82号	津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部の改正について 生活保護法および行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、生活保護業務における就職準備給付金の支給に係る規定が追加されたことに伴う所要の改正
議案第83号	津市地域包括支援センターの人員及び運営の基準に関する条例の一部の改正について 介護保険法施行規則が改正され、地域包括支援センターにおける職員の配置基準が見直されたことに伴う所要の改正
議案第84号	財産の購入について 伸縮ブーム付多目的消防ポンプ自動車1台の購入 1億2,242万9,780円
議案第85号	財産の購入について 消防ポンプ自動車3台の購入 7,439万5,380円
議案第87号	市道路線の認定について 城山第59号線ほか8路線の認定
議案第88号	令和6年度津市一般会計補正予算（第3号） 基金管理事業、予防衛生事業、生活保護事務事業等の増による14億8,497万8,000円の増額補正等
議案第89号	令和6年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 国庫支出金等精算返納金および国民健康保険事業運営基金積立金の増による9,480万9,000円の増額補正（事業勘定）
議案第90号	令和6年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 償還金の増による3億7,508万3,000円の増額補正等
議案第92号	令和6年度津市一般会計補正予算（第4号） 予防衛生事業の増による4,441万2,000円の増額補正
議案第93号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて いまだ たかし 今田 宜史
議案第94号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて こがい ふみお 小粥 文夫
議案第95号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて こまだ かつみ 駒田 勝巳
議案第96号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて まきの れいきち 牧野 祐吉
議案第97号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて さながわ ともかず 真川 智和
議案第98号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて ふじたに ひろかず 藤谷 弘一
議案第99号	令和6年度津市一般会計補正予算（第5号） 農業用施設災害復旧事業、農地災害復旧事業、河川災害復旧事業等の増による2,109万6,000円の増額補正

議案番号	議案名
	概要
認定第5号	令和5年度津市営浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
認定第6号	令和5年度津市共同汚水処理施設事業特別会計歳入歳出決算
認定第7号	令和5年度津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
認定第8号	令和5年度津市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
認定第9号	令和5年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
認定第10号	令和5年度津市棕本財産区特別会計歳入歳出決算
認定第12号	令和5年度津市工業用水道事業会計決算
認定第13号	令和5年度津市下水道事業会計決算
認定第14号	令和5年度津市駐車場事業会計決算
認定第15号	令和5年度津市モーターボート競走事業会計決算
諮詢第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について うじもと のぶる 氏本 登
諮詢第4号	人権擁護委員の候補者の推薦について かわむら ようこ 河邑 洋子
諮詢第5号	人権擁護委員の候補者の推薦について くらた ゆきお 倉田 幸夫
諮詢第6号	人権擁護委員の候補者の推薦について たなか あつこ 田中 敦子
諮詢第7号	人権擁護委員の候補者の推薦について むらばやし まちこ 村林 眞知子
諮詢第8号	人権擁護委員の候補者の推薦について たなか ひでかず 田中 秀和
諮詢第9号	人権擁護委員の候補者の推薦について はなおか みどり 花岡 みどり
諮詢第10号	人権擁護委員の候補者の推薦について みやもと さち子 宮本 さち子

### 【賛成多数で可決・認定された議案】

議案番号	議案名	賛成しなかった議員
	概要	
議案第86号	三重県後期高齢者医療広域連合規約の一部の変更に関する協議について 高齢者の医療の確保に関する法律が改正され、現行の被保険者証が令和6年12月2日以降発行されなくなることに伴う条文の整理  《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》当初任意であったはずのマイナンバーカードの取得を、事実上国民に強制する形となっている。任意の制度を普及させるために保険証を廃止することにはまったく道理がなく、保険証廃止を撤回し、現行の保険証を存続させるべきと考え、反対する。	滝勝弘、中野裕子
議案第91号	津市国民健康保険条例の一部の改正について 国民健康保険法が改正され、現行の被保険者証が令和6年12月2日以降発行されなくなることなどに伴う所要の改正  《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》当初任意であったはずのマイナンバーカードの取得を、事実上国民に強制する形となっている。任意の制度を普及させるために保険証を廃止することにはまったく道理がなく、保険証廃止を撤回し、現行の保険証を存続させるべきと考え、反対する。	滝勝弘、中野裕子、岡村武

議案番号	議 案 名 概 要	賛成しなかった 議員
認定第1号	令和5年度津市一般会計歳入歳出決算  《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》マイナンバーカードを取得した人のみにシルバーエミカを交付するのは不公平であること、自衛隊への名簿提供を続けているのは個人情報保護の観点から問題であること、同和関係団体への支出は見直すべきこと、保護者負担を減らす方策として学校給食を無償化すべきであること、帯状疱疹の予防接種への助成、補聴器購入への助成、認知症事故救済制度の導入などの市民の求める施策が行われていないことなど、市民の要求に応える市政になっていないことから反対する。	滝勝弘、中野裕子、岡村武（拒否）
認定第2号	令和5年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算  《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》国の社会保障を切り捨てる施策の下、高過ぎる国民健康保険料が国民健康保険に加入する市民の暮らしを圧迫しており、さらに負担能力を超える保険料を払いきれない347世帯に対して短期保険証が、405世帯に対して資格証明書が発行された。また、国に追随してマイナ保険証を推進していることも問題であり、全ての加入者が医療機関にかかるようにすべきとの立場から反対する。	滝勝弘、中野裕子、岡村武
認定第3号	令和5年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算  《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》わずかな年金からでさえ保険料が天引きされる一方で、介護が必要になっても利用料が払えず、介護保険のサービスが利用できない人が多くいる。また、利用料の負担割合が高くなってきており、介護職員不足も切実であるなど、保険あって介護なしと言われる状況であることから反対する。	滝勝弘、中野裕子
認定第4号	令和5年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算  《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》この制度は、75歳という年齢で全ての医療制度から排除し差別される制度である。高齢者の医療差別をなくし、安心して医療にかかれるようにすべきという観点から反対する。	滝勝弘、中野裕子
認定第11号	令和5年度津市水道事業会計決算  《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》大規模地震への備えとして、遠くから運んでくる県営水道の水よりも、近くの自己水源の水をしっかり確保することが必要であるとの立場から反対する。	滝勝弘、中野裕子、長谷川植、八太正年、佐藤知子、保田勝平、青木秀晃、倉田寛次
議員提出 議案第1号	津市議会基本条例の制定について  地方自治法の改正により、地方議会の役割および議員の職務等が明確化されたことなどから、議会の役割を明らかにするとともに、議会および議員の活動原則等の基本的事項を定め、また、市長その他の執行機関に対して監視および評価を行うとともに、市民に開かれた公正公平かつ透明性の高い議会を実現することで、本市の発展および市民福祉の増進を図るために条例の制定	岡村武、桂三発、田中勝博

## 報 告

議案番号	議 案 名 概 要
報告第21号	専決処分の報告について  道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 4,950円
報告第22号	専決処分の報告について  道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 47万2,713円
報告第23号	専決処分の報告について  交通事故による損害賠償額の決定 2万9,282円
報告第24号	専決処分の報告について  交通事故による損害賠償額の決定について 12万7,423円
報告第25号	専決処分の報告について  交通事故による損害賠償額の決定について 16万1,392円

議案番号	議 案 名
	概 要
報告第26号	令和5年度津市継続費精算報告書について
報告第27号	令和5年度津市水道事業会計継続費精算報告書について
報告第28号	令和5年度津市下水道事業会計継続費精算報告書について
報告第29号	令和5年度決算に係る健全化判断比率の報告について
報告第30号	令和5年度決算に係る資金不足比率の報告について

## 採択された請願

### 【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された請願】

請願番号	請 願 名
	概 要
請 願 第 3 号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 4 号	教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行、全ての校種における教職員定数改善計画の策定と実施および教育予算の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 5 号	防災対策の充実を求める請願書 子どもたちの安全・安心を確保するため、津波に対する安全性が確保されない学校の高台移転や高層化などの対策が求められている。津波対策のための不適格改築事業の補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度の拡充を図り、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 6 号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 未来を担う子どもたちの「豊かな学び」を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことである。義務教育については、国が責任を果たすとの理念に立ち、教育に地域間格差が生じないよう、必要な財源を確保する義務教育費国庫負担制度の存続および措置の対象の拡充を含め、さらに制度を充実させるよう国の関係機関へ働きかけるよう請願する。

## 不採択とされた請願

請願番号	請 願 名	賛成議員
	概 要	
請 願 第 7 号	学校給食の無償化に関する請願書 学校給食法では、給食は教育の一環と位置づけられ、憲法第26条では「義務教育は無償」とされていることから、教科書代が無償であるのと同様に給食費も全額公費で負担するべきである。未来を担う全ての子どもが、給食費の心配なく給食を食べ、食の教育を受けられるように、小中学校、義務教育学校の給食費の無償化を関係機関へ働きかけるよう請願する。 《賛成討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》津市の学校給食について、月額小学校4,300円、中学校4,800円の保護者負担は家計を苦しめるものとなっている。給食費を無償化するためには、年間約9億4,000万円の財源を新たに確保する必要があるということだが、これは市民の要望として上げていくべきだと考えることから賛成する。 《反対討論 津みらい 岩脇 圭一議員》市単独で学校給食の無償化を恒久的に実現するとなると、新たな財源を捻出する必要があり、現状の津市の財政状況や他の教育、子ども・子育て支援施策との均衡を考慮すると、国・県の支援の活用や段階的、限定的な実施を除いては困難である。給食費無償化については、本来、国として実現すべきものであり、国に対して強く実現を求めていくべきものと考えることから反対する。	滝勝弘、中野裕子、桂三発、八太正年、藤田定彦、柏木はるみ

# 議会運営委員会が先進自治体を視察

令和6年7月17日から19日にかけて、議会運営委員会が県外の先進自治体への視察を行いました。それぞれの委員が、調査項目に係る課題について理解を深め、今後の議会運営に生かすため、他の自治体の先進的な事例を学びました。

## 宮城県大崎市

- 議会活動の報告、市民との意見交換・対話に係る取り組みおよび議会基本条例の検証について

## 岩手県滝沢市

- 市民議会等の市民の意見を聞く仕組み、議会モニター等の側面支援および議会評価制度について

## 岩手県奥州市

- 政策立案等に関するガイドラインに基づく政策立案、政策提言等を通じて市政の発展に資する取り組みについて



滝沢市での視察

## 視察者

堀口 順也・保田 勝平・滝 勝弘・渡辺 晃一・岡村 武・長谷川 植・田中 勝博・坂井田 茂・八太 正年・福田 慶一・田矢 修介・佐藤 有毅・小野 欽市

## 決算特別委員会を開催

今期定例会では、9月13日に決算特別委員会が開催されました。

令和5年度津市一般会計歳入歳出決算のほか、特別会計9件、公営企業会計5件が審査され、全て認定されました。

令和5年度津市一般会計歳入歳出決算書等▶



## 議会日誌

令和6年8月1日～令和6年10月31日

8月 8日	全員協議会、会派代表者会議
19日	議会運営委員会
26日	本会議（開会日）、決算特別委員会、議員定数検討特別委員会
28日	議会運営委員会
9月 2日	本会議（質問日）
3日	本会議（質問日）、議会運営委員会
4日	本会議（質問日）
5日	本会議（質問日）
9日	建設水道委員会

9月10日	教育厚生委員会
11日	経済環境委員会
12日	総務財政委員会
13日	決算特別委員会
25日	議会運営委員会、会派代表者会議
26日	本会議（閉会日）、議会だより編集委員会
10月 7日	議員定数検討特別委員会
24日	議会だより編集委員会

# 本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和6年第4回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信する予定です。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会の  
ホームページに  
アクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



## 令和6年第4回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/24	25 本会議 開会日	26	27 議会運営 委員会	28	29	30
12/1	2	3 本会議 質問日	4 本会議 質問日	5 本会議 質問日	6 本会議 質問日	7
8	9	10 建設水道 委員会	11 教育厚生 委員会	12 経済環境 委員会	13 総務財政 委員会	14
15	16	17	18	19 議会運営 委員会	20 本会議 閉会日	21

日程は変更になる場合があります。  
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。



## 編集後記

市議会の議案となるものには、予算など執行部から提案されるもの、第3回定例会において議決された津市議会基本条例のように議員が提出するもの、請願のように市民からの意見・要望が紹介議員を通して提出されるものなどがあります。本紙では、各議案とそこで交わされた議論を分かりやすくお伝えできるよう努めています。



第3回定例会では、議員提案として「津市議会基本条例の制定について」が提出され、賛成多数で可決しました。この条例は、令和5年春以降、議員6名で構成する議会基本条例ワーキンググループにおいて議論を深め、各会派の代表者による会議やパブリックコメントでの意見を踏まえ、適宜修正を加えて作成したもので、議事機関としての議会の役割を明らかにするとともに、議員の活動原則等の基本的事項を定めるものです。

つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第75号

年4回発行（2月・5月・8月・11月）

編 集◆議会だより編集委員会

発 行◆令和6年11月16日／津市議会

津市西丸之内23番1号

T E L 059 (229) 3222

E メール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/

印 刷◆三宅印刷株式会社